

第25回 全国中学校総合文化祭 わかふじ大会

静岡新聞 令和7年(2025年)8月22日(金曜日)記事より

(15) 県内総合

令和7年(2025年)8月22日(金曜日)

青森

全国中学校総合文化祭 菊川で開幕



文化愛する気持ち一つに

参加者へのおもてなしの気持ちを伝える生徒代表の安田さん(中央)＝菊川市の菊川文化会館アエル

舞台や展示発表

21都道府県の中学生在文化系の活動発表を行う第25回全国中学校総合文化祭わかふじ大会(静岡新聞社・静岡放送後援)が21日、菊川市の菊川文化会館アエルで始まった。22日まで、演劇や合唱、郷土芸能などの舞台発表と美術、書道などの展示発表を行う。中学生が地域を越えて文化活動の交流と発信を図る。

のが目的で、県内での開催は初めて。開会式典では、大会のおもてなし部リーダーを務める市立菊川東中3年安田咲希さんが「文化を愛する気持ちを一つにし、新たな扉を開くべく、わかふじ大会を開催します」と開幕を宣言した。

今回は教員の負担を減らすため、全国中学校文化連盟とNPO法人日本地域部活動文化部推進本部(掛川市)が共同で開催し、県西部の中高生が企画運営の中心を担った。菊川、掛川市などで撮影した中学生主演映画「遠州報徳と我(わ)が故郷」も21日前編、22日に後編を上映する。

斎藤勇実行委員長は「子どもたちが自分たちの古里や未来を文化の力で豊かにし、地域を盛り上げていくきっかけになる大会にした」と語った。

(掛川支局・瀬田義孝)

中日新聞 令和7年(2025年)8月22日(金曜日)記事より

幻想的な舞台を披露する中学生＝菊川市の菊川文化会館アエルで



全国中学校総合文化祭 菊川で開幕

文化系クラブなどに所属する全国の中学生が日頃の活動の成果を発表する「第25回全国中学校総合文化祭・わかふじ大会」(中日新聞東海本社後援)が21日、菊川市の菊川文化会館アエルで始まった。22日まで演劇などの舞台発表や美術作品を展示する。

運営には地元の中高生らが協力し、司会進行や案内役などで出演者や来場者をもてなしている。

舞台発表には約30団体の計約500人が出演し、郷土芸能や創作演劇、朗読劇、合唱などを披露。21日は沖繩県石垣市大浜中の生徒たちが地元伝わる「大浜村豊の舞遊び」を演じたほか、静岡県中西部の中学生らが出演した短編映画「遠州報徳と我が故郷」E pisode2 私たちの未来」の上映などがあった。作品発表では、油彩や水彩画、書、学校新聞など200点以上が並んでいる。

文化祭は今回から、文化活動改革による地方創生を目指すNPO法人・日本地域部活動文化部推進本部(略称・ポッカ)が、全国中学校文化連盟と合同で主催した。

(夏目貴史)